令和７年８月　第４号

富士宮市史編さんだより

民俗編（令和８年１月刊行予定）紹介　祭り/どんど焼き/盆行事/衣食住

どんど焼のやなぎ（根原）

福石神社の茅の輪くぐり（元城町）

民俗編とは

富士宮市史編さん事業では、富士宮市の歴史、民俗、自然について、新たな資料の収集や調査などを行い、全５巻を刊行します。

令和８年１月に刊行予定の「民俗編」については、最終的な調査・まとめ・執筆をしているところです。

この民俗編は、富士宮市域に暮らす人々の生活の変遷と現状を取りまとめ、継承していくことを目的としており、具体的には、生産・生業、社会組織、衣食住、人の一生と儀礼、祭りと信仰、年中行事、口承文芸などを紹介し解説する本となります。

民俗編の執筆員と協力員は、多くの方々のご協力を得て、５年間で市内 100 か所以上の地域や社寺、ご家庭などを訪問させていただき、下記のような、祭りや行事、日常の暮らしの聞き書き調査、写真撮影を行いました。

◎富士宮まつり祭典区の山車屋台調査
◎根原など各地域のどんど焼き調査
◎盆行事とカワカンジョウ調査
◎内野の火伏念仏調査
◎猪之頭・杉田・内房地区への数日にわたる民俗集中調査
◎その他、各地の祭り・行事調査

盆行事（尾崎の川供養）

川供養(尾崎)

富士川流域の集落では、盆にカワカンジョウや投げ松明などの火祭りが行われています。

内房の尾崎では、送り盆である 16 日の夜に川供養が行われます。これは、集落の先祖の精霊送りと富士川の水難者供養の行事です。

カワカンジョウは竹を組んだ筏に麦わらの束を神輿のように積み、中央に笹や塔婆、盆提灯などを飾り付けます。本成寺境内で川施餓鬼供養の読経が行われ、カワカンジョウを担いで集落を巡ります。

最後に新内房橋のたもとの河原で火をつけ、川に流します。

芝川流域の内野でも行われていますが、行う地域はしだいに少なくなっています。

古い資料探しています！

市史編さん事業を開始して以降、市民の皆さんから新たに 100 件以上の資料・情報の提供がありました。

これらの資料を調査し保存することは、将来にわたり富士宮の歴史を知るために重要なことです。

しかし、そのほかにもまだ貴重な資料が隠れていると思われます。継続して調査・収集を行っていますので、お持ちの資料がありましたら、市史編さん室までご連絡ください。

状態が悪いもの、判断がつきにくいもの、よくわからないものでも、お気軽にお問い合わせください。ご協力よろしくお願いします。

― 探している資料 ―

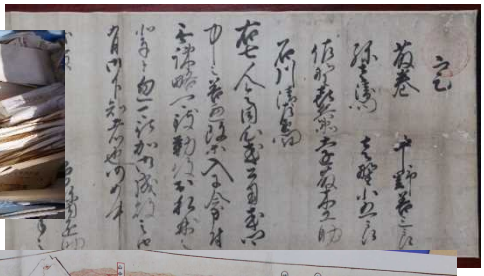
江戸時代以前から明治、大正、昭和 30 年代頃までのもの

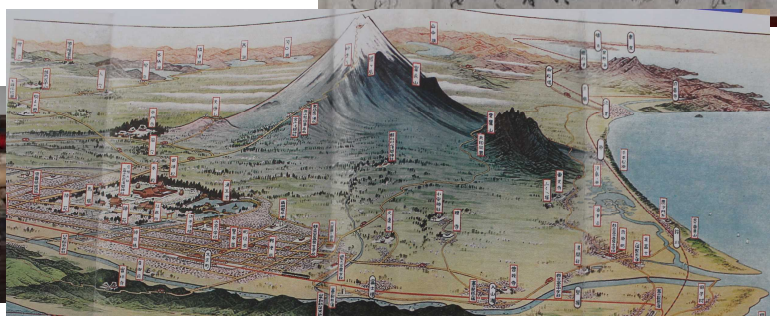
◆古文書類◆

古い文書・日記・印刷物・古地図・絵図

◆写真・絵葉書類◆

市内の景観(街並み・風景)、行事、生活、服装などがわかるもの





お知らせ－富士宮市史講演会開催－

演題「書物を読む富士宮の人々」―蔦屋重三郎（つたやじゅうざぶろう）・田沼意次（たぬまおきつぐ）の時代の読書熱―

18 世紀後半、老中田沼意次による積極的な経済政策のもと、文化面でも成熟を極めた江戸で活動した蔦屋重三郎たち出版人の動向に注目が集まっています。ここ駿州大宮にも旺盛な学習意欲でさまざまなジャンルの書籍を集めていた町人たちがいました。

今回の講座は、江戸時代の富士宮の人々の読書熱に迫ります。

〈講師〉岡村龍男さん（豊橋市立図書館学芸員、富士宮市史執筆員）
〈日時〉2025 年 9 月 20 日(土)　15:00～16:30
〈会場〉駅前交流センターきらら　集会室
〈定員〉80 人(先着順)
〈料金〉無料
〈問合せ先〉富士宮市役所　文化課　市史編さん室

〈申し込み〉

8 月 25 日(月)から電話または WEB サイトで受付
〈電話〉文化課 0544-22-1187
（平日 8:30～17:15）
〈WEB〉https://logoform.jp/form/GgrE/1132077
Web 申し込みはこちらから

[発行]　教育委員会文化課　　〒418-8601　富士宮市弓沢町 150 番地
☎ 0544-22-1187　　✉e-bunka@city.fujinomiya.lg.jp
💻 http://www.city.fujinomiya.lg.jp/citizen/shishi/shishi.html